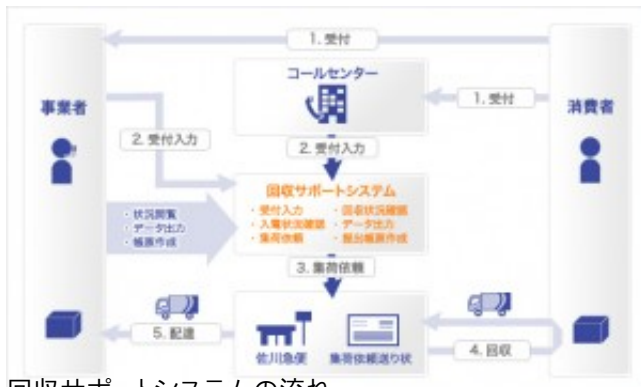


佐川急便、回収サポートシステムを開始

Edited By LogisticsToday On 2013/03/18

佐川急便は18日、リコールや自主回収発生時の返品・回収業務に対応する「リバース・ソリューション」の新メニューとして、「回収サポートシステム」によるサービス展開を2月21日から開始したと発表した。

回収サポートシステムは、受付業務の入電状況や荷物の出荷、回収状況の確認とこれに連動した在庫状況、各種レポートの作成、帳票類出力までを対象に、事業者の回収業務を支援するもの。



回収サポートシステムの流れ

佐川急便の集荷依頼システムと連携することで、回収にかかるリードタイムの短縮につなげ、通常であれば事業者から連絡を受けた後に回収へ向かうところを、システムに入力するだけで集荷を担当する全国の佐川急便営業店で送り状が発行され、指定された日に回収する。

顧客の要望に応じ、コールセンター業務をSGホールディングスグループのSGシステムで対応することも可能で、この場合、事業者が自らコールセンターに確認する工程を省くことができる。

また、入電・架電内容をシステム上でリアルタイムに確認できるため、リコールや自主回収だけでなく、買取品などの回収にも利用することができる。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/63209>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.